

第 1 外部監査の概要

1.1 外部監査の種類

地方自治法第 252 条の 37 第 1 項の規定に基づく包括外部監査

1.2 外部監査のテーマ

I 選定したテーマ

札幌市立大学について

II テーマの選定理由

公立大学法人札幌市立大学（以下、札幌市立大学という）は、平成 18 年 4 月に、札幌市立高等専門学校（デザイン系）と札幌市立高等看護学院（看護系）の両校を母体として、より高度な教育研究に取り組むため、これまでの施設・設備を活用して設置開学されたものである。

開学時の基本理念には、「国際的視野を持ちつつ地域社会への貢献を果たす」、「人間重視を根幹とした世界に通用する人材の育成」の二つを掲げ、具体的には札幌市民に開かれた大学として地域に貢献し、大学の本来の目的とされる人材教育・人材育成を行うべき研究機関としての役割を担うこととしている。

一方で、大学を取り巻く環境は、地域社会が壊滅的なダメージを受けると言われているほどの少子化の影響や学部定員の増加による大学間競争などの状況にある。更に、大学の設立団体である札幌市においては歳入が伸び悩み、歳出は社会保障費などによる増加が避けられない財政状況であり、主要な財源を設立団体（札幌市）からの交付金で賄われている大学にとっては、今後の運営が厳しくなるものと考えられる。札幌市立大学は、地方独立行政法人であり、法人運営については一定の主体性が認められてはいる。一方で札幌市から交付金が支出されており、その交付金が有効に活用され、さらに効率的な大学運営がなされているかどうか、経済性、効率性、有効性の観点から監査することは有用であると

考え、このテーマを選定した。

Ⅲ 監査の着眼点

大学運営には、通常、一定規模の学校施設などの物的資本及び教育・研究を行うための人的資本が必要である。これらの資本が効率的、経済的に使用され、そのうえで有効な成果が生み出されているかどうか今回の外部監査の目的にひとつである。大学の規模及び学生1人あたりに対しての札幌市立大学の設備や投下されたコストの状況を全国の公立大学と比較して、その状況を概観する。なお比較した分析結果は、一般社団法人公立大学協会において公表されている資料をもとに包括外部監査人が作成したものである。

1 大学の学生数の比較

公立大学は、各地方公共団体が単独または共同で設立しているものである。そのため学部の内容や運営の仕方についてその地方の特色や特徴が現れている。札幌市立大学もデザイン学部と看護学部というそれぞれの学部の関係性が薄いところがあり、またそれぞれの学部校舎も約16km離れている。そのような状況がこの大学の独自性を生む源となっていると考察される。大学規模の学生数について、各公立大学と比較できる直近の平成25年度のデータでは824名で全国56番目となっている。この数値は、公立大学ごとの学生数の全国平均1728名の半分以下であり、学生数から見た大学規模は決して大きな大学ではない。

【1-2-III-図表1 公立大学別学生数】

(単位：人)

順位	大学名	平成25年度	順位	大学名	平成25年度
		学生総現員			学生総現員
1	首都大	9,323	41	富山県大	1,173
2	大阪市大	8,493	42	公立ほこだて大	1,168
3	大阪府大	8,051	43	奈良医大	1,145
4	兵庫県大	6,695	44	福岡県大	1,106
5	北九州市大	6,496	45	和歌山医大	1,102
6	横浜市大	4,847	46	京都芸大	1,059
7	名古屋市大	4,299	47	新潟県大	1,040
8	高崎経大	4,200	48	群馬女大	1,022
9	愛知県大	3,572	49	愛知芸大	1,020
10	都留文大	3,322	50	神奈川保福大	998
11	長崎県大	3,153	51	福岡女大	989
12	静岡県大	2,837	52	青森保健大	978
13	滋賀県大	2,806	53	鳥取環境大	967
14	県立広島大	2,651	54	宮崎公大	913
15	高知工科大	2,354	55	国際教養大	909
16	熊本県大	2,255	56	札幌市大	824
17	神戸市外大	2,253	57	岐阜薬大	821
18	京都府大	2,163	58	福山市大	786
19	岩手県大	2,152	59	九州歯大	759
20	広島市大	2,129	60	茨城医療大	758
21	下関市大	2,069	61	千葉保医大	743
22	名桜大	2,040	62	金沢美大	725
23	宮城大	1,949	63	奈良県大	655
24	岡山県大	1,862	64	石川県大	595
25	秋田県大	1,825	65	名寄市大	591
26	福井県大	1,731	66	沖縄芸大	539
27	埼玉県大	1,727	67	群馬健科大	499
28	静岡文芸大	1,428	68	神戸市看大	453
29	山口県大	1,390	69	宮崎看大	445
30	尾道市大	1,365	70	三重看大	426
31	青森公大	1,342	71	山形保医大	416
32	札幌医大	1,339	72	新潟看大	397
33	釧路公大	1,327	73	石川看大	391
34	京都医大	1,281	74	香川保医大	387
35	高知県大	1,274	75	大分看科大	382
36	会津大	1,265	76	長野看大	380
37	前崎工大	1,243	77	沖縄看大	376
38	島根県大	1,207	78	岐阜看大	364
39	福島医大	1,196	79	愛媛医技大	355
40	山梨県大	1,194	80	新見公大	255
			81	産技院大	240
			82	秋田公美大	116
			83	情科芸院大	53
				合計	143,425
				平均	1,728

2 公立大学の施設別面積

一方で学校施設面積については、別の見方が出来る。各公立大学ごとの施設面積（付属病院が併設されている場合は、教育施設には該当しないと考えられるため付属病院の面積は除外している）は、次のとおりである。大学の施設規模は、充実した大学教育の行うためのひとつの指標であると考えられる。札幌市立大学は、学生1人あたりの学校施設面積について比較できる平成23年度データでは全国の公立大学のなかで、全国平均28.9㎡の1.5倍であり、81校中15位となっており、施設の充実度はある程度満たされていると考えられる。ただ、施設規模が大きくなるとそのための維持コストも比例して上昇していくことになるため、運営上どのような考慮がなされているか注目すべき点である。

【1-2-Ⅲ-図表2 公立大学別学生1人当たり学校施設面積】

(単位：㎡)

順位	大学名	学校施設面積(㎡)	学生総現員 23年度	1人当たり 面積(㎡)	順位	大学名	学校施設面積(㎡)	学生総現員 23年度	1人当たり 面積(㎡)
1	情科芸院大	6,593	48	137.4	42	大阪府大	273,767	8,110	33.8
2	新見公大	12,220	128	95.5	43	名寄市大	20,304	602	33.7
3	九州歯大	52,329	699	74.9	44	福井県大	58,649	1,777	33.0
4	福山市大	19,486	265	73.5	45	新潟県大	12,693	391	32.5
5	和歌山医大	74,052	1,026	72.2	46	福岡県大	35,443	1,125	31.5
6	秋田県大	127,226	1,865	68.2	47	埼玉県大	53,125	1,712	31.0
7	福島医大	62,127	1,095	56.7	48	静岡文芸大	45,193	1,471	30.7
8	石川県大	34,619	629	55.0	49	高知工科大	71,005	2,328	30.5
9	札幌医大	69,059	1,293	53.4	50	千葉保医大	16,102	543	29.7
10	長野県大	19,144	371	51.6	51	滋賀県大	78,724	2,740	28.7
11	沖縄芸大	27,787	541	51.4	52	大阪市大	247,885	8,820	28.1
12	大分県大	18,138	382	47.5	53	静岡県大	80,113	2,915	27.5
13	岐阜県大	35,520	769	46.2	54	山梨県大	31,770	1,169	27.2
14	香川保医大	16,121	362	44.5	55	岡山県大	51,211	1,899	27.0
15	札幌市大	34,942	799	43.7	56	横浜市大	129,337	4,798	27.0
16	沖縄県大	15,888	378	42.0	57	公立ほこだて大	31,418	1,179	26.6
17	茨城医療大	31,480	760	41.4	58	群馬健科大	13,378	505	26.5
18	京都医大	50,913	1,230	41.4	59	群馬女大	25,505	1,002	25.5
19	神奈川保福大	41,861	1,013	41.3	60	兵庫県大	172,235	6,776	25.4
20	岐阜県大	15,217	369	41.2	61	首都大	238,454	9,418	25.3
21	石川県大	15,621	382	40.9	62	京都府大	51,803	2,157	24.0
22	愛知芸大	40,751	1,012	40.3	63	山口県大	32,867	1,431	23.0
23	金沢美大	28,034	710	39.5	64	青森公大	30,212	1,339	22.6
24	宮崎県大	17,531	445	39.4	65	前橋工大	26,896	1,234	21.8
25	奈良医大	42,131	1,077	39.1	66	新潟県大	15,932	743	21.4
26	県立広島大	104,081	2,667	39.0	67	宮崎公大	19,008	913	20.8
27	会津大	50,917	1,318	38.6	68	愛知県大	70,479	3,470	20.3
28	高知県大	44,414	1,170	38.0	69	産技院大	4,625	240	19.3
29	神戸市大	17,807	470	37.9	70	熊本県大	42,158	2,268	18.6
30	富山県大	43,072	1,148	37.5	71	長崎県大	55,369	3,168	17.5
31	青森保健大	35,592	970	36.7	72	北九州市大	105,336	6,617	15.9
32	国際教養大	31,201	851	36.7	73	奈良県大	10,380	662	15.7
33	愛媛医技大	12,688	347	36.6	74	釧路公大	20,392	1,331	15.3
34	岩手県大	78,200	2,163	36.2	75	尾道市大	20,743	1,391	14.9
35	広島市大	76,266	2,113	36.1	76	福岡女大	12,804	886	14.5
36	三重県大	15,249	425	35.9	77	名桜大	26,134	1,888	13.8
37	山形保医大	15,177	425	35.7	78	下関市大	26,341	2,210	11.9
38	京都芸大	36,740	1,035	35.5	79	神戸市外大	26,793	2,274	11.8
39	島根県大	37,016	1,048	35.3	80	高崎経大	43,002	4,295	10.0
40	名古屋市大	147,471	4,179	35.3	81	都留文大	32,555	3,345	9.7
41	宮城大	66,755	1,920	34.8		合計・平均	4,081,576	141,039	28.9

3 公立大学の学校土地面積

各公立大学の学校用地の面積（附属病院が併設されている場合は、教育施設には該当しないため附属病院の面積は除外している）についても、学生1人あたりの学校土地面積では、比較可能なデータとして平成23年度で見ると全国平均の約2倍あり、81校中9位と上位に位置しており、札幌市立大学の施設関係は充実していると言える。

【1-2-III-図表3 公立大学別学生1人当たり学校土地面積】

（単位：㎡）

順位	大学名	学校土地の面積(㎡)	学生総現員23年度	1人当たり面積(㎡)	順位	大学名	学校土地の面積(㎡)	学生総現員23年度	1人当たり面積(㎡)
1	京都府大	3,490,156	2,157	1,618.1	42	高知県大	99,956	1,170	85.4
2	秋田県大	2,818,755	1,865	1,511.4	43	兵庫県大	547,342	6,776	80.8
3	情科芸院大	22,347	48	465.6	44	群馬健科大	40,739	505	80.7
4	愛知芸大	408,932	1,012	404.1	45	千葉保医大	43,710	543	80.5
5	宮城大	692,395	1,920	360.6	46	福山市大	21,010	265	79.3
6	青森公大	460,311	1,339	343.8	47	金沢美大	54,839	710	77.2
7	福井県大	444,511	1,777	250.1	48	愛媛医技大	26,175	347	75.4
8	福島医大	256,856	1,095	234.6	49	沖縄芸大	40,423	541	74.7
9	札幌市大	185,769	799	232.5	50	高知工科大	169,911	2,328	73.0
10	石川県大	138,113	629	219.6	51	京都医大	88,459	1,230	71.9
11	島根県大	222,893	1,048	212.7	52	大阪府大	560,559	8,110	69.1
12	大分看科大	81,161	382	212.5	53	京都芸大	68,601	1,035	66.3
13	新見公大	27,071	128	211.5	54	前橋工大	79,908	1,234	64.8
14	岐阜看大	77,304	369	209.5	55	静岡県大	186,678	2,915	64.0
15	長野看大	75,733	371	204.1	56	群馬女大	63,793	1,002	63.7
16	宮崎看大	81,664	445	183.5	57	福岡女大	55,896	886	63.1
17	富山県大	199,864	1,148	174.1	58	山口県大	88,988	1,431	62.2
18	岩手県大	356,327	2,163	164.7	59	熊本県大	140,846	2,268	62.1
19	石川看大	60,975	382	159.6	60	埼玉玉大	102,434	1,712	59.8
20	岡山県大	302,209	1,899	159.1	61	長崎県大	189,261	3,168	59.7
21	会津大	191,468	1,318	145.3	62	大阪市大	523,544	8,820	59.4
22	香川保医大	50,751	362	140.2	63	新潟県大	43,744	743	58.9
23	名桜大	254,491	1,888	134.8	64	札幌医大	75,132	1,293	58.1
24	公立ほこだて大	155,024	1,179	131.5	65	沖縄看大	21,296	378	56.3
25	山形保医大	55,782	425	131.3	66	首都大	528,784	9,418	56.1
26	茨城医療大	96,325	760	126.7	67	奈良医大	52,764	1,077	49.0
27	和歌山医大	127,906	1,026	124.7	68	山梨県大	53,000	1,169	45.3
28	三重看大	52,211	425	122.8	69	北九州市大	298,530	6,617	45.1
29	名寄市大	73,620	602	122.3	70	横浜市大	207,336	4,798	43.2
30	釧路公大	158,244	1,331	118.9	71	名古屋市大	180,272	4,179	43.1
31	県立広島大	311,666	2,667	116.9	72	奈良県大	26,124	662	39.5
32	滋賀県大	318,927	2,740	116.4	73	九州歯大	26,591	699	38.0
33	岐阜薬大	87,568	769	113.9	74	神戸市外大	84,980	2,274	37.4
34	広島市大	236,746	2,113	112.0	75	神奈川保福大	37,822	1,013	37.3
35	宮崎公大	102,032	913	111.8	76	尾道市大	51,064	1,391	36.7
36	新潟看大	42,130	391	107.7	77	高崎経大	119,093	4,295	27.7
37	神戸市看大	50,213	470	106.8	78	下関市大	58,062	2,210	26.3
38	国際教養大	82,797	851	97.3	79	静岡文芸大	36,840	1,471	25.0
39	青森保健大	90,225	970	93.0	80	都留文大	82,802	3,345	24.8
40	愛知県大	310,886	3,470	89.6	81	産技院大	4,625	240	19.3
41	福岡県大	96,205	1,125	85.5		合計・平均	18,530,496	141,039	131.4

4 大学経費の状況

札幌市立大学の学生1人あたり大学経費については、平成25年度のデータでは全国の公立大学の中で83校中21位である。札幌市立大学より上位に位置するのは、多くが医科、歯科の学部を持つ大学であり、それらを除くと更に上位に位置する。

【1-2-Ⅲ-図表4 公立大学別学生1人当たり学校経費】

順位	大学名	平成25年度 (単位:千円)		
		大学経費	学生総現員	一人当たり経費
1	情科芸院大	532,649	53	10,050
2	福島医大	10,296,353	1,196	8,609
3	秋田公美大	974,564	116	8,401
4	札幌医大	8,632,169	1,339	6,447
5	京都医大	6,364,964	1,281	4,969
6	和歌山医大	5,403,762	1,102	4,904
7	産技院大	1,166,190	240	4,859
8	奈良医大	5,195,600	1,145	4,538
9	福岡女大	4,346,911	989	4,395
10	会津大	4,216,950	1,265	3,334
11	秋田県大	5,769,432	1,825	3,161
12	九州歯大	2,395,861	759	3,157
13	岐阜薬大	2,353,337	821	2,866
14	愛媛医技大	1,016,939	355	2,865
15	沖縄芸大	1,482,888	539	2,751
16	岐阜看大	989,322	364	2,718
17	石川県大	1,585,271	595	2,664
18	横浜市大	12,689,023	4,847	2,618
19	静岡県大	7,369,342	2,837	2,598
20	名古屋市大	10,990,591	4,299	2,557
21	札幌市大	2,047,531	824	2,485
22	大阪府大	19,764,253	8,051	2,455
23	三重看大	1,034,616	426	2,429
24	岩手県大	5,198,646	2,152	2,416
25	富山県大	2,827,612	1,173	2,411
26	国際教養大	2,176,633	909	2,395
27	茨城医療大	1,798,106	758	2,372
28	神奈川保福大	2,322,421	998	2,327
29	山形保医大	955,335	416	2,296
30	群馬健科大	1,123,983	499	2,252
31	宮崎看大	1,000,223	445	2,248
32	大阪市大	19,086,978	8,493	2,247
33	大分看科大	854,599	382	2,237
34	広島市大	4,742,543	2,129	2,228
35	愛知芸大	2,260,888	1,020	2,217
36	香川保医大	852,330	387	2,202
37	首都大	20,406,969	9,323	2,189
38	京都芸大	2,311,745	1,059	2,183
39	福井県大	3,769,617	1,731	2,178
40	高知工科大	5,066,931	2,354	2,152

順位	大学名	平成25年度 (単位:千円)		
		大学経費	学生総現員	一人当たり経費
41	神戸市看大	974,660	453	2,152
42	県立広島大	5,685,957	2,651	2,145
43	長野看大	811,479	380	2,135
44	名寄市大	1,252,580	591	2,119
45	高知県大	2,687,942	1,274	2,110
46	千葉保医大	1,532,950	743	2,063
47	石川看大	805,875	391	2,061
48	宮城大	4,006,399	1,949	2,056
49	埼玉県大	3,526,336	1,727	2,042
50	公立はこだて大	2,335,517	1,168	2,000
51	新潟看大	793,819	397	2,000
52	青森保健大	1,932,646	978	1,976
53	尾道市大	2,674,601	1,365	1,959
54	名桜大	3,988,965	2,040	1,955
55	岡山県大	3,578,733	1,862	1,922
56	沖縄看大	718,829	376	1,912
57	兵庫県大	12,608,112	6,695	1,883
58	金沢美大	1,348,967	725	1,861
59	静岡文芸大	2,621,593	1,428	1,836
60	島根県大	2,173,748	1,207	1,801
61	福岡県大	1,919,729	1,106	1,736
62	新見公大	428,331	255	1,680
63	滋賀県大	4,712,220	2,806	1,679
64	鳥取環境大	1,600,686	967	1,655
65	京都府大	3,538,848	2,163	1,636
66	福山市大	1,222,767	786	1,556
67	山口県大	2,112,522	1,390	1,520
68	山梨県大	1,750,144	1,194	1,466
69	愛知県大	4,924,400	3,572	1,379
70	新潟県大	1,424,516	1,040	1,370
71	前崎工大	1,584,589	1,243	1,275
72	北九州市大	7,927,094	6,496	1,220
73	宮崎公大	1,068,000	913	1,170
74	長崎県大	3,582,503	3,153	1,136
75	群馬女大	1,160,684	1,022	1,136
76	青森公大	1,443,916	1,342	1,076
77	熊本県大	2,417,557	2,255	1,072
78	神戸市外大	2,392,301	2,253	1,062
79	釧路公大	1,339,000	1,327	1,009
80	奈良県大	536,516	655	819
81	都留文大	2,512,000	3,322	756
82	下関市大	1,439,294	2,069	696
83	高崎経大	2,912,344	4,200	693
	合計・平均	303,383,746	143,425	2,115

5 教員1人あたり学生数

教員1人あたり学生数が少ないほど教育の充実度は、高いと考えられる。札幌市立大学では83校中36位と中位に位置しており、現在教員数が他の大学と比較しても劣っていない。

【1-2-Ⅲ-図表5 公立大学別教員1人当たり学生数】

(単位:人)

順位	大学名	平成25年度		
		学生総現員	教員総現員	教員1人あたりの学生数
1	秋田公美大	116	51	2.3
2	福島医大	1,196	463	2.6
3	情科芸院大	53	19	2.8
4	和歌山医大	1,102	350	3.1
5	京都医大	1,281	399	3.2
6	奈良医大	1,145	352	3.3
7	札幌医大	1,339	389	3.4
8	九州歯大	759	126	6.0
9	愛媛医技大	355	57	6.2
10	長野看大	380	60	6.3
11	群馬健科大	499	73	6.8
12	岐阜歯大	364	53	6.9
13	沖縄芸大	539	77	7.0
14	横浜市大	4,847	682	7.1
15	茨城医療大	758	104	7.3
16	大分看科大	382	51	7.5
17	香川保医大	387	51	7.6
18	宮崎看大	445	58	7.7
19	神戸市看大	453	59	7.7
20	石川看大	391	50	7.8
21	新潟看大	397	50	7.9
22	山形保医大	416	52	8.0
23	秋田県大	1,825	221	8.3
24	産技院大	240	29	8.3
25	三重看大	426	51	8.4
26	沖縄看大	376	45	8.4
27	名古屋市大	4,299	512	8.4
28	新見公大	255	29	8.8
29	石川県大	595	67	8.9
30	千葉保医大	743	83	9.0
31	神奈川保福大	998	103	9.7
32	名寄市大	591	60	9.9
33	福岡県大	1,106	110	10.1
34	青森保健大	978	96	10.2
35	山梨県大	1,194	117	10.2
36	札幌市大	824	79	10.4
37	岩手県大	2,152	206	10.4
38	県立広島大	2,651	253	10.5
39	高知県大	1,274	121	10.5
40	福井県大	1,731	164	10.6
41	埼玉県大	1,727	162	10.7
42	静岡県大	2,837	264	10.7
43	富山県大	1,173	109	10.8
44	福岡女大	989	91	10.9
45	京都芸大	1,059	97	10.9
46	広島市大	2,129	191	11.1
47	岡山県大	1,862	167	11.1
48	大阪府大	8,051	693	11.6
49	金沢美大	725	62	11.7
50	大阪市大	8,493	725	11.7
51	会津大	1,265	107	11.8
52	愛知芸大	1,020	84	12.1
53	兵庫県大	6,695	545	12.3
54	山口県大	1,390	111	12.5
55	岐阜薬大	821	64	12.8
56	新潟県大	1,040	80	13.0
57	宮城大	1,949	147	13.3
58	滋賀県大	2,806	206	13.6
59	首都大	9,323	684	13.6
60	国際教養大	909	66	13.8
61	京都府大	2,163	157	13.8
62	島根県大	1,207	86	14.0
63	高知工科大	2,354	160	14.7
64	福山市大	786	51	15.4
65	鳥取環境大	967	59	16.4
66	愛知県大	3,572	213	16.8
67	公立ほこだて大	1,168	68	17.2
68	前崎工大	1,243	71	17.5
69	静岡文芸大	1,428	81	17.6
70	群馬女大	1,022	57	17.9
71	名桜大	2,040	96	21.3
72	尾道市大	1,365	64	21.3
73	長崎県大	3,153	140	22.5
74	奈良県大	655	29	22.6
75	北九州市大	6,496	266	24.4
76	熊本県大	2,255	91	24.8
77	神戸市外大	2,253	87	25.9
78	宮崎公大	913	33	27.7
79	下関市大	2,069	66	31.3
80	釧路公大	1,327	39	34.0
81	青森公大	1,342	39	34.4
82	都留文大	3,322	80	41.5
83	高崎経大	4,200	97	43.3
	合計・平均	143,425	12,757	11.2

以上概観してきたとおり、札幌市立大学は、学生数こそ多いほうではないが、学生 1 人当たり施設面積、学校土地面積、学校経費では上位に位置しており、教育環境は充実していると思われる。札幌市立大学はこのような教育環境を十分に活用できているか、また札幌市立大学の運営について効率的で効果的運営がなされているかなどが今回の監査のポイントである。

1.3 外部監査の実施期間

平成 26 年 8 月 4 日から平成 27 年 2 月 10 日まで

なお、監査対象期間は、原則として平成 25 年度とするが、必要に応じて過年度にも遡及するとともに、平成 26 年度以降の予算等についても言及している。

1.4 外部監査の方法

I 監査の要点

以下の点を中心に監査を行った。

- ・開学から 8 年が経過し、第 2 期中期計画を執行中であるが、その大学運営が財務的視点からみて効率的、効果的になされているかどうか。
- ・運営交付金が適切な執行となっているかどうか。
- ・大学の財産の取得・管理の状況は適正かどうか。

II 監査の範囲

運営交付金の執行者である札幌市市長政策室政策企画部企画課及び公立大学法人札幌市立大学。その他必要に応じて札幌市の機関を対象とする。なお、公立大学法人札幌市立大学における共同研究、受託研究、科学研究費等補助金等の外部資金そのものについては制度上包括外部監査の対象とならないものではあるが、当該外部資金を大学において管理しており、その研究の実施に際しては大学が大きく関与しているとともに、特に科研費についてはこれまで多くの他大学において不正な事務処理が指摘された分野であることから、

その関与に関わる分野については今回の監査において確認し、その結果を記載した。

Ⅲ 監査の手続き

1 関係書類の閲覧及び分析

大学が公表している情報及び提出依頼した資料の分析を行う。

2 関係者への質問

現地へ赴き、担当者及び関係者へのヒアリングや資料分析した結果について聞き取り調査を行う。

3 各施設への現場視察

現地での視察、調査依頼したものの現物確認及び実査を行う。

4 監査により抽出された問題点についての改善策等の検討

各種調査した内容から問題点を抽出し、改善策などの検討を行う。

5 往査日時

平成26年10月1日から10月10日まで 芸術の森キャンパス及び桑園キャンパス

平成26年8月27日 サテライトキャンパス

1.5 包括外部監査人及び補助者の氏名・資格

I 包括外部監査人

税理士 久保 英樹

II 外部監査補助者

税理士 楠本 哲朗

税理士 上田 陽介

弁護士 平松 桂樹

1.6 利害関係

包括外部監査人及び補助者は、いずれも監査対象事件につき地方自治法第252条の29に規定する利害関係はない。

1.7 計算単位

本報告書では、特に明記していない限り、計算単位未満の金額、％等は四捨五入で表示している。そのため合計欄の数値と内訳の合計額が一致しない場合がある。

1.8 参考とした主な書籍及び資料

1 書籍

逐条解説 地方独立行政法人法	ぎょうせい
公立大学法人の制度と会計（制度設計編）	㈱朝陽会
公立大学法人の制度と会計（財務会計編）	㈱朝陽会
公立大学法人の制度と会計	㈱朝陽会
よくわかる地方独立行政法人会計基準	白桃書房

2 各種ホームページ

文部科学省：<http://www.mext.go.jp/>

一般社団法人公立大学協会：<http://www.kodaikyo.org/>

札幌市立大学：<http://www.scu.ac.jp/>

全国市民オンブズマン連絡会議 <http://www.ombudsman.jp/dangou/>

その他参考とした資料については、本文中に記載